



LASHIC：高齢者生活支援システム

- 本社所在地：静岡市葵区
- 事業概要：介護総合支援事業（介護：在宅・施設・介護DX・人材サービス・金融・海外）
- 常時使用する従業員：571名
（グループ全体・2025年3月時点）
- 現在の売上高：29億円
（グループ全体・2025年3月期）
- 法人番号：6080001011017
- Web：https://infic-g.net

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
増田 正寿

介護×ICTで世界中の高齢者の笑顔と尊厳を守る

インフィックグループは、「人と人を笑顔でつなぐ」というグループ理念の下、超高齢社会を迎えた我が国の社会課題を解決すべく取り組んできた「介護」と「ICT」の強みを活かし、金融と海外の新たなマーケットをデザインし、サステナブルな社会の実現を目指します。
介護事業者だからこそ！私たちだからこそ！できることに拘ってチャレンジを続けて参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高達成に向け、基盤事業の介護事業の安定的な成長とICT、金融、海外で成長を目指す。
○年成長率
介護事業8%・介護DX事業23.4%・金融事業39.5%
海外事業（外国人人材事業12.9%・その他事業29.1%）

課題

- ・人材不足（介護・IT）
- ・事業のスピードを上げるための資金不足
- ・介護現場で必要とされるAI開発
- ・終活周りの各種規制
- ・海外市場開拓、特に中国のBigMarketへのアプローチ

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・介護事業：強みのある小規模多機能ホームの積極的なM&Aで展開エリアでのドミナント展開を目指す。
- ・人材事業：IT介護士の海外展開と外国人介護スタッフが還流できるエコシステムの構築。
- ・DX事業：LASHICの国内外での展開。
- ・金融事業：終活支援サービス（保険&信託）のリリース。
- ・海外事業：SG法人INFIC Globalより効果的なアジア圏への投資並びに事業活動

実施体制

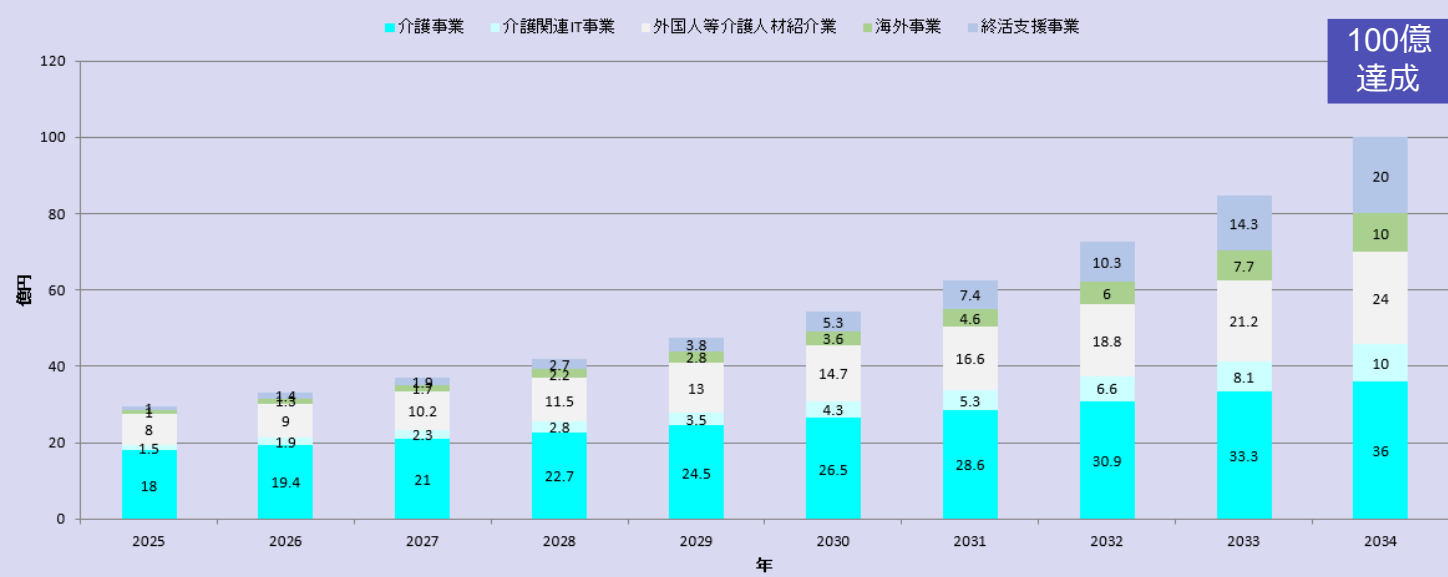
- ・介護事業会社内に管理・企画部門を新たに立ち上げてM&Aの推進を行う。
- ・ヘッドハンティング会社と連携し新規事業を推進するボードメンバークラスの採用を推進する。
- ・シンガポール法人へ社員を出向させアクションを加速させる。
- ・ベトナムハノイにシステム開発のための会社をカウンターパートと合併で立ち上げ介護DXを中心に開発を推進させる。

売上高100億を目指して

介護 × ICT = 日本の社会課題解決 ⇒ 日本式介護を世界へ

インフィックグループは、「介護×ICT」を軸に、社会課題の解決と経済的成長の両立を目指す新しい介護支援モデルを展開しています。
 本事業では、介護施設・在宅介護へのICT導入、人材育成、金融サービス、海外展開を包括した“介護総合支援”を中核とし、2035年に向けた持続的成長と売上高100億円
 の達成を掲げています。
 中長期的には以下の5事業を軸とし、それぞれの専門領域での連携を強化することで、国内外での拡張と収益モデルの多様化を推進します：
 ①**介護事業**（施設・在宅のM&A・地域展開）②**介護DX事業**（LASHIC等のIoTシステム活用とAI開発）③**人材サービス事業**（外国人材紹介・定着支援）
 ④**金融サービス事業**（少額短期保険など介護関連保険）⑤**海外事業**（シンガポール・アジア諸国との戦略的提携）
 特に、シンガポール法人の設立と東南アジアへの市場進出を通じて、アジア発の“日本式介護モデル”の輸出を加速させています。

事業別 売上推移（2025～2034年）



インフィックグループ構成

